

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●ヴィクトリアマイルはソングラインが勝利

5月14日(日)に行われたヴィクトリアマイル(G I)ではソングライン(牝5歳/美浦・林徹厩舎)が優勝、昨年の安田記念に続く2つ目のG Iタイトルを手に入れました。

●幸英明騎手がJRA通算2万3000回騎乗を達成

5月13日(土)の1回京都7日・第12レースでルアルに騎乗した幸英明騎手(栗東・フリー)は、この騎乗で史上2人目、現役では2人目となるJRA通算2万3000回騎乗を達成しました。デビューから29年2か月9日・47歳4か月2日での2万3000回騎乗達成で、これは武豊騎手の34年5か月7日・52歳4か月24日を更新する史上最速および最年少記録となります。

●複勝のJRA史上最高払戻金記録更新

5月13日(土)の1回京都7日・第5レースでは、11頭立て11番人気のニホンピロパークスが2着に入り、複勝の払戻金は1万8020円(的中1400票/合計票数105万8521票)となりました。これは複勝におけるJRA史上第1位の高額払戻金記録となります。

●千葉サラブレッドセール開催

5月12日(金)、船橋競馬場において「千葉サラブレッドセール2023」が開催されました。上場された58頭(牡31頭・牝27頭)のうち55頭(牡31頭・牝24頭)が売却され、売却率は94.8%、売上げ総額は昨年を上回る14億3957万円を記録。最高価格をつけたのは、牡馬がダンサーデスティネーションの21(父ロードカナロア/母は伊1000ギニー勝ち馬)で1億1000万円、牝馬がシーサイドロマンスの21(父ドレフォン/近親にエリザベス女王杯勝ち馬クイーンズリング)で6050万円でした(金額はすべて税込)。

●ヴァンドギャルドの競走馬登録抹消

2020年富士S(G II)の勝ち馬ヴァンドギャルド(牡7歳/栗東・藤原英昭厩舎/JRA通算17戦5勝・海外6戦0勝)は、4月15日(土)付で競走馬登録を抹消されました。今後はブラジルで種牡馬となる予定です。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●北斗盃(門別)は人気のベルビット【各地の主要3歳重賞】

北海道三冠の第一関門、北斗盃(5月4日、門別、1600m)は、4～5番手を進んだJBC2歳優駿2着馬ベルビット(牡、父パイロ)が向正面半ば過ぎに先頭に立って後続を7馬身引き離し、単勝1.1倍の支持に応じて3つ目の重賞タイトルを獲得。若潮スプリント(5月2日、船橋、1200m)は、7番人気のメンコイボクチャン(牡、父コパノリチャード)が2番手追走から直線入口で逃げ馬を交わし、北海道から船橋へ移籍後の初勝利が重賞制覇となりました。ノトキリシマ賞(5月2日、金沢、1500m、牝馬)は、5番手から3コーナー過ぎに先頭に並んだ単勝1.1倍で圧倒的人気のショウガタツプリ(父エスポワールシチー)が直線で競り勝ち、デビュー以来の連勝を9に伸ばしています。東京湾C(5月3日、船橋、1700m)は、最後方から追い上げた9番人気の伏兵ライズゾーン(牡、父ビーチパトロール)が残り50mで差し切って優勝。駿蹄賞(5月3日、名古屋、2000m)は、逃げた単勝1.4倍で1番人気のリストン(牡、父ミッキーアイル)が3馬身差で楽勝、3度目の重賞勝ちを果たしました。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●G 1 仏2000ギニー～マルハバヤサナフィがG 1 初制覇

現地5月14日にフランスのパリロンシャン競馬場で行われたG 1 仏2000ギニー(3歳牡、芝1600m)は、4番手で流れに乗ったマルハバヤサナフィ(牡3歳、父ムハーラー)が先に抜け出していたG 3 グリーナムSの勝ち馬アイザックシェルビーを短クビ差交わして優勝しました。マルハバヤサナフィは昨年11月のデビュー2戦目と今年3月の条件戦(ともにオールウェザー1600m)を連勝。続く重賞初挑戦となった前走4月のG 3 フォンテンブロー賞は今回4着に下したアメリカンフラッグの2馬身半差2着でした。鞍上のM.バルザローナ騎手は2020年のヴィクトールドラム以来となるこのレース2勝目。管理するA.シュッツ調教師は初制覇です。

●G 1 仏1000ギニー～ブルーローズセンが人気に応える

仏2000ギニーの1レース後に同じパリロンシャン競馬場で行われたG 1 仏1000ギニー(3歳牝、芝1600m)は、単勝1.6倍の1番人気に推されたブルーローズセン(牝3歳、父チャーチル)が3番手追走から直線半ばで先頭に立って1馬身3/4差で優勝しました。ブルーローズセンは昨年10月のG 1 マルセルブーサク賞(芝1600m)でG 1 初制覇。続いて今年の始動戦となった前走4月のG 3 グロット賞(芝1600m)も制していました。手綱を取ったA.ルメートル騎手、管理するC.ヘッド調教師(父は仏首位騎手6回、調教師としてもG 1 B Cマイル3連覇のゴルディコヴァを手がけたフレディ)はともにこのレース初制覇です。